
サプライズ好きな彼

美希マコト

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

サブライズ好きな彼

【Nコード】

N7273S

【作者名】

美希マコト

【あらすじ】

彼のサブライズは、いつだって私を楽しませてくれる。

そんな遊び心を忘れない彼と、付き合い始めて数カ月、私たちは同棲を始めた……。

彼と同棲を始めて1週間が経った。
サプライズ好きな彼は、いつも私をドキドキさせてくれる。

普段はすっかりした大人の男性だけど、そんな遊び心を忘れていない可愛らしい一面に惹かれたのだ。

彼は仕事で、私は休日。

そんなある日、彼のとびきりのサプライズが待っていた。

少し遅めの時間に目が覚めた私は、ブランチを取ろうと、キッチンへ向かった。

緑色のオシャレな鍋には、食べるのがもったいなく感じるほどの、綺麗な野菜スープが作られていた。

料理も出来る、素敵な彼。

そんな幸せ気分を味わいつつ、料理の方も味わおうと思った時、視界にメモ帳らしきものが飛び込んだ。

カレンダーを確認するべし。

机の上に置かれた書き置きには、そう指示がある。

今日はどんなサプライズが待っているのかと、ドキドキしながらカレンダーを確認する。

貯金箱を叩き割るべし。

今日の日付の欄にそう書かれてあった。
もしかして、この中にプレゼントが!?!?と思いちよっと期待した
のだが、中にはまた書置きが入っていた。

冷蔵庫を開けてみるべし。

そろそろ終わりがこないと面倒になってくるが、ここまで来たら答
えが見つからないと気になる。

きっとこのサプライズは、私の休日をより良いものにしてくれる
に違いない。そう思い、指示を追って行った。

ポストの中を確認するべし。

テレビの下をのぞいてみるべし。

洗濯機を開けてみるべし。

空メールを送ってみるべし。

隣の家の犬の小屋ジュンを確認するべし。

隣の八百屋に行ってみるべし。

隣国の……

「ふざけんなッ!」

私は彼と別れた。

おわり。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n7273s/>

サプライズ好きな彼

2011年10月8日23時34分発行